

平成27年度 特別展  
**没後100年**  
**五姓田義松**  
**—最後の天才—**

# 五姓田義松

2015  
**9/19日 - 11/8日**

展示替があります。HPをご覧ください。



**神奈川県立歴史博物館**  
 Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
 【休館日】 毎週月曜日（9月21日、10月12日、11月2日は開館）  
 馬車道祭開催期間は、無休（10月31日～11月3日）  
 11月3日は文化の日 観覧無料  
 【観覧料】 一般900円（800円） 20歳未満・学生600円（500円）  
 65歳以上・高校生100円（100円）  
 ※中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方は無料（）は20名以上の団体料金  
 【交通】 みなとみらい線「馬車道駅」5番出口から徒歩1分  
 市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分  
 JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分  
 〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60  
 TEL：045-201-0926 FAX：045-201-7364

主催：神奈川県立歴史博物館、協力：明治美術学会、東海大学課程資格教育センター・教養学部芸術学科美術学課程

後援：神奈川新聞社、朝日新聞横浜支局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、産経新聞横浜支局、東京新聞横浜支局、日本経済新聞横浜支局、NHK 横浜放送局、+vK（テレビ神奈川）



<http://ch.kanagawa-museum.jp/>  
 Twitter @kanagawa\_museum



# 平成27年度 特別展 没後100年 五姓田義松 —最後の天才—



## あなたは天才五姓田義松を知っていますか？

義松を現代のスポーツ選手にたとえれば、国内リーグで頂点を極め、海外プロリーグに挑戦したパイオニアでした。

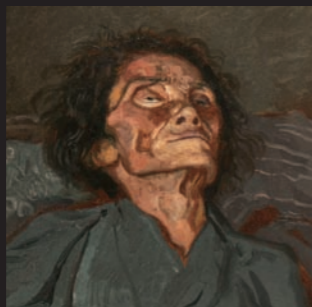
安政2(1855)年に生まれた義松は、10歳のとき、横浜在住の英国人報道画家チャールズ・ワグマンのもとに入門します。まだ世間のことなどよくわからない少年が、大人の誰もが習得できていない西洋の絵画技術を学び始めます。それから10年も満たずしてすべての技術を習得、時に西洋文化礼賛の明治時代がはじまったころです。義松は皇室や政府の依頼制作をつとめ、洋画家のトップランナーとなりました。そして明治13(1880)年、パリへと旅立ちます。このとき、義松は世界に自身の名をとどろかせようと果敢に挑戦し、名声を獲得したのです。しかし、その後、流行のうつりかわりの早さに流れ、その名声はほとんど忘れられ、今となっては知る人ぞ知るという存在です。

このたびの展覧会は、謎多きその生涯と実像を、800点を超える作品や資料などから明らかにするおよそ30年ぶりの大回顧展です。会場内に満ち満ちた作品や資料を通じて、天才義松の神髄を、“真”発見してください。

# 絵を描くことを純粋に楽しんだ画家

## 圧倒的なヴォリューム

総出品点数はなんと800点を超える大展覧会(展示替えあり)。  
空前絶後の規模で、天才画家五姓田義松の全貌を明らかにします。

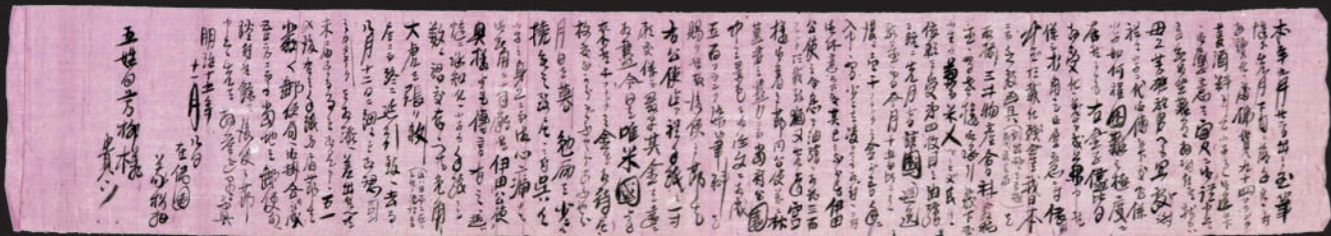


## 幻のコレクション およそ100年ぶりの里帰り

これまで幻となっていた水彩画など63件を一挙初公開！当館コレクションから別れておよそ100年ぶりの里帰りです。

## 画家を知るためのヒント

普段なかなか公開されることの少ない画家の生活。その生き様を伝える家計簿や販売記録、様々な文書資料などを一挙初公開。



※展示替等の都合により、掲載作品が展示されていない場合もあります。

### 【関連行事】

■【入門講座】 事前申込制 (申込多数の場合は抽選)

「五姓田義松 5点の作品から読み解くその魅力と生涯」

五姓田義松を知るために、その基礎的なことから、5つの作点を通して読み解いていきます。  
日時 | 9月20日(日) 14時~16時 講師 | 角田 拓朗(当館主任学芸員) 会場 | 当館講堂  
定員 | 70名 参加費 | 無料(ただし、特別展観覧券が必要) 申込締切 | 9月6日(日) 必着

■【県博セミナー 連続講座全4回】 事前申込制 (申込多数の場合は抽選)

「五姓田義松を多彩に語る」

美術界の識者たちによる多彩な切り口のもと、知られざる五姓田義松の魅力に迫ります。



高階 秀爾氏



山下 裕二氏



小沢 剛氏

10月3日(土) 「五姓田義松：西欧との対決」 \_\_\_\_\_ 高階 秀爾氏(大原美術館館長)  
10月10日(土) 「洋画の熱 義松の夏」 \_\_\_\_\_ 角田 拓朗(当館主任学芸員)  
10月24日(土) 「五姓田義松は、時代を追い越したのか、あるいは時代を追い越されたのか」 \_\_\_\_\_ 山下 裕二氏(明治学院大学教授)

10月31日(土) 「義松と仮想対談：明治の美術家との語り」 小沢 剛氏(東京藝術大学准教授)  
日時 | 10月3日(土)より、4回連続講座・17日を除く毎土曜日 14時~16時  
会場 | 当館講堂 定員 | 70名 受講料 | 各回1,000円 申込締切 | 9月19日(土) 必着  
※1回ごとの申込みも受付ますが、連続講座のため、全4回お申し込みの方を優先します。

■【現地見学会】 事前申込制 (申込多数の場合は抽選)

「五姓田派の旧跡を歩く」

担当学芸員の案内で、義松が居住した野毛山周辺を歩き、関連史跡を巡ります。  
コース | 当館集合~掃部山~JR 関内駅付近解散 日時 | 10月21日(水) 14時~17時  
定員 | 30名 参加費 | 無料 ※保険料(30円程度)をご負担いただきます。  
申込締切 | 10月7日(水) 必着 ※荒天時は館内で関連講座を行います。

■【子ども向けワークショップ】 申込不要

神奈川県 × 東海大学課程資格教育センター +  
教養学部芸術学科美術課程連携プロジェクト

「鉛筆で描く 正確に描く」

明治の美術教科書を参考に特別に作成したワークシートを用いて、鉛筆で対象を正確に描いてみよう。君も義松になろう！  
日時 | 10月11日(日)、11月1日(日) 10時~16時30分  
会場 | 当館講堂 講師 | 河野孝博氏(東海大学教授)  
参加費 | 無料(ただし、高校生以上は特別展観覧券が必要)



自画像 六面相 明治6年頃 当館

■【学芸員による展示解説】 申込不要

9月19日(土)・22日(火祝)・27日(日)、10月4日(日)・12日(月祝)・25日(日)  
11月2日(月)・8日(日) 時間 | 13時30分から 会場 | 特別展示室

■小中学生向け展示解説リーフレット

本展を観覧する小中学生向けに作成した解説リーフレットを配布(無料)。義松を知らなくても、展覧会を楽しもう！

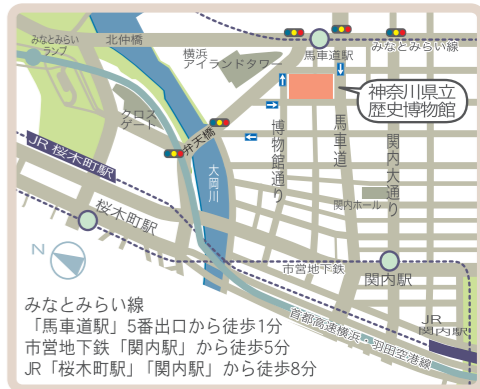
■義松 Twitter 配信 アカウント @Goseda\_Yosimatu

会期中、生涯について、絵について義松本人がつぶやく？！

申込方法:「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・行事名を明記のうえ、当館へお送り下さい。または、ホームページの「行事案内」からお申し込み下さい。1枚で複数名申し込みする場合は、全員分の氏名を明記してください。(1つの催しにつき1通でお申し込み下さい)

【次回特別展のお知らせ】  
**国宝 一遍聖絵**  
11月21日(土) ~ 12月13日(日)

宛先: 神奈川県立歴史博物館 企画普及課  
申込先: 〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60  
<http://ch.kanagawa-museum.jp/>



みなとみらい線  
「馬車道駅」5番出口から徒歩1分  
市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分  
JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分